

年 表

廃棄物関連								
年	月	一般	月	ごみ関係	月	し尿関係	月	施設関係
17	4	複合中核施設(北九州エコエナジー(株))操業開始	4	委託化の推進に伴う減車(中機3台、小機3台)			3	香月電停横市民トイレ建替
	7	九州工業大学エコタウン実証研究センター開設					4	新門司老人福祉センター敷地を保健福祉局へ所管換え
	10	非鉄金属総合リサイクル事業(日本磁力選鉱(株))操業開始					10	旧西港圧送所跡地建設局へ所管換え
18	1	OA機器のリユース事業((株)アンカーネットワークサービス)操業開始	4	委託化の推進・作業調整に伴う減車(中機8台、小機11台)粗大ごみの土曜日・祝日の受付開始、受付時間を17時まで延長			3	古前東公園市民トイレ建替
	11	風力発電所((株)テトラエナジーひびき)操業開始 古紙リサイクル事業・製鉄用フォーミング抑制剤製造事業(九州製紙(株))本格稼働開始	7	家庭ごみ収集制度の見直しプラスチック製容器包装分別収集開始 小物金属の拠点回収開始「かん・びん」「ペットボトル」を毎週収集に変更 家庭ごみの処理手数料(有料指定袋の料金)の改定 かん・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装の有料指定袋制度導入 かん・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装の2名乗車を実施 家電4品目の収集を廃止			4	古前東公園市民トイレ建設局へ所管換え
			12	全市共通ノーレジ袋ポイント事業「カンバスシール」始まる。				
19			2	家庭ごみ指定袋に持小袋、プラスチック製容器包装指定袋に大袋を追加			2	甲宗八幡神社横市民トイレ撤去
							3	皇后崎環境センター若松事務所閉鎖
							4	(新)新門司工場稼働開始 北九州市プラスチック資源化センター稼働開始 清滝公園横市民トイレ移設建替、建設局へ所管換え

年 表

環境保全関連								
月	一般	月	大気関係	月	水質関係	月	その他	
3	環境幼児用絵本の点字本と音声CD作成						7	国家要望「指定に係る値の引き下げによる航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施
4	「小倉・黒崎・洞海湾臨海地域」が「地球温暖化対策・ヒートアイランド対策モデル地域」指定							
6	「太平洋経済委員会香港国際総会」出席 場所:中国香港特別市							
7	中国・蘇州、無錫環境ビジネスミッション 場所:中国蘇州市、無錫市							
	「北九州市環境自慢」取組み開始							
9	北九州市自然環境保全基本計画の策定							
10	第3回北九州市環境賞授賞式及び子ども環境首都フォーラム受賞者 環境賞:谷伍平氏、及び橋本道夫氏 奨励賞:NPOアサザ基金(茨城県)、中神司(人吉・球磨自然保護協会 会長)(熊本県)、北九州高校魚部(北九州市) (株)新日化環境エンジニアリングが大連市に進出 環境テクノス(株)が上海市に進出 「環境国際産学連携セミナー」開催 場所:FAIS							
11	「北九州エコライフステージ2005」開催 「中国の環境と開発に関する国際協力委員会(CCICED)」年次総会出席 場所:中国北京市							
12	「世界銀行GDLN・TV会議」開催 場所:インドネシアジャカルタ市							
2	「北九州市民・環境フォーラム」開催	3	大気汚染防止法施行令の一部改正施行(特定粉じん排出等作業の規制対象の拡大)				6	北九州空港の開港に伴う騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定及び規制基準に係る告示の変更
3	環境教育副読本小学校高学年用別冊公害克服編「青い空を見上げて」作成						7	国家要望「指定に係る値の引き下げによる航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施
5	「循環型経済社会形成の理論と実践」国際シンポジウム出席 場所:中国・上海市							
6	2006中国国際環境保護博覧会 出展 第2回東アジア経済交流推進機構環境部会開催 場所:中国・大連市							
7	日中環境協力の回顧と展望セミナー 日中友好環境保全センター設立10周年記念式典出席 場所:中国・北京市							
10	「北九州市環境人財育成総合計画」の策定							
10	「北九州市地球温暖化対策地域推進計画」の策定							
12	国際連合大学から、持続可能な開発のための教育(ESD)の地域拠点(RCE)に認定							
12	生ゴミ減量化セミナーinスラバヤ出席 場所:インドネシア・スラバヤ市							
1	日中エコタウン建設ワークショップ 場所:中国青島市							
3	ロシア チェリャビンスク「国際フォーラム&フェア」出席 場所:ロシア・チェリャビンスク							
3	第6回日本の環境首都コンテストで、総合1位を獲得。							